

グリーン・ツーリズム宿泊体験ツアーの実施（鹿児島市）

概要

鹿児島市では、11月3日から5日にかけて、同市及び同市と連携中枢都市圏を形成している連携市（日置市、いちき串木野市）における様々なグリーン・ツーリズム体験と農家民宿での田舎暮らし体験等を味わう2泊3日の宿泊体験ツアーを実施した。

同市には農家民宿が平成30年2月末現在15軒あり（平成29年度1軒増）、28年度までの2年間は、農家民宿の受入スキルアップと周知を目的に1泊2日の農家民宿モニターツアーを実施していたが、今回は行程を2泊3日として、民宿での体験のほか同市及び連携市の豊かな農村地域の資源やグリーン・ツーリズムの取組と連携したツアーを行うことにより、圏域の農村地域の魅力のPRを図った。

初めての2泊3日ツアー実施の反応

ツアーでは、1日目に鹿児島市内でのよりみちクルーズ乗船、おはら祭りや仙巖園の見学など、2日目に農家民宿に終日滞在し田舎暮らし体験、3日目に日置市でのアイス作り体験やいちき串木野市でのみかん狩り体験などを行った。参加者からは、民宿については全員が「良かった」との感想であったが、その他は体験が多いのはいいが詰め込みすぎで行程がきつかったとのご意見もあり、体験の充実と行程のゆとりの程よいバランスが必要である。

効果的な広報が課題

県外向けに、九州全域で配布されている地域情報誌「みちくさ」（9月号）に掲載し参加者募集を行ったところ、7組17名の参加があり、県外からの参加者は4組11名で全て隣県・宮崎からであった。このことは、「みちくさ」が宮崎を中心とした広報媒体であること、また、日程が3連休全てに渡ったため遠方から参加しにくかったことなどが考えられ、県外へのより効果的な広報や、遠方からも参加しやすいツアー日程（1泊2日など）の検討が今後の課題である。

また、ツアー参加者だけではなく、ツアーの催行を通じ旅行業者にも農家民宿や圏域の農村地域の魅力を知っていただき、旅行商品造成にもつながることを期待したい。

スケジュールなど

- 8月 ツアー催行業者の入札・決定
- 9月 ツアー参加者募集の広告掲載、募集受付
- 10月 受入民宿のマッチング、参加者への案内通知
- 11月3日～5日 体験ツアーの実施
 - ツアー料金は10,000円/人
 - （農家民宿料金は通常1泊2食6,500円～（体験料別））

ここがキラリ☆ 鹿児島市の取組

鹿児島市は情報発信の手段として、専用の情報スタンド「グリーン・ツーリズム案内板」を設置している。人通りが多く目につきやすい場所に35か所。市関係の施設のほか、イオンモール鹿児島、オブシアミスミ、山形屋等の商業施設、中央駅など。家族連れが多く訪れる施設はパンフレットの減りも速く、ターゲットに情報が伝わっている手ごたえがある。



いちき串木野観光農園での体験（みかん収穫）



農家民宿での体験（うんべ（むべ）収穫）



よりみちクルーズ